

キャラクター名

灰原恭也(ハイバラ・キョウヤ)

プレイヤー名

シンドローム	バロール オルクス		ワークス	UGN支部長A	カヴァー	私立探偵
	オプショナル		年齢	28	性別	男性
覚醒	感染	衝動	飢餓		初期侵食率	28%
出自	兄弟	経験	長期入院		邂逅	霧谷雄吾

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	0	1	0			1	行動値	7
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	7
精神	3	0	0			3	戦闘移動	12
社会	3	0	0			3	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			R C	4		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	2	
運転：	2		芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲：	0	合計回避：	0
コネ:UGN幹部		ロイス			
	対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
	灰原優護	P 憧憬	N 悔悟		
	部下	P 庇護	N 悔悟		
	霧谷雄吾	P 感服	N 猜疑心		
	秋山 勘三郎	P 好奇心	N 憐憫		
		P	N		
		P	N		
		P	N		
		P	N		
最大財産P:		10	残り財産P:	9	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセントレイト:バロール	2	2	Xジャー	-	-	シンドローム	-	
効果：C値-Lv(下限:7)								
死神の瞳	5	3	Xジャー	視界	単体	RC	-	
効果:射撃攻撃。対象が次に受ける攻撃のダメージを+[Lv+1]Dする。組み合わせた攻撃で対象にダメージを与えられない。効果はシーンが終了するか適用されるまで継続。								
妖精の手	3	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果：出目を1つ10に変更する。1判定につき1回。シナリオLv回。								
力の法則	3	4	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果：自分以外が行うDRの直前に使用。ダメージ+[Lv+1]D。1R1回。								
孤独の魔眼	1	4	オート	視界	範囲攻撃	自動	-	
効果：対象:範囲、範囲(選択)を自分1人に変更。								
時の棺	1	10	オート	視界	単体	自動	100↑	
効果：対象の判定を失敗させる。								
時間凍結	1	5	インシアチブ	至近	自身	自動	80↑	
効果:インシアチブプロセスでメインプロセスを行う。またこのメインプロセスは行動済みで行なえ、行っても行動済みにならない。ただしこのメインプロセスの後HPを20点失う。シナリオ1回。								
ポケットディメンジョン	1	-	Xジャー	至近	空間	自動	-	
効果：空間を捻じ曲げてあり得ないはずの空間を作り出す。この能力で隠れている場合、発見する場合は〈知覚〉判定。								
機械の声	1	-	Xジャー	至近	効果	自動	-	
効果：機械などに因子を埋め込み、自動で行動させる。								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

自信に溢れた態度と虚弱な肉体を持つN市支部長。どちらかといえば善玉であり、命がけの戦いに子供を引っ張り出さざるをえない現状を苦々しく思っている。直接戦闘能力の低さから、周囲の支部からは雑魚扱いされているが、支援能力はそれなりに高い。小型の魔眼を敵味方を軸に周回させ、支援に用いる。これは一部で“衛星”と呼ばれており、コードネームの由来となっている。元UGN監査局所属であり、当時局長であった霧谷とは親交が深い。現在のポジションについてもそれ故の人事ではないかと噂されている。

-----

UGN監査部時代のコードネームは“崩壊星(コラプサー)”。極小のブラックホール生成を得意とするエージェントだった。覚醒時の暴走により能力で家族を殺害。UGNに保護された後、日本支部監査局に配属され、多くの汚れ仕事を担ってきた。国内を転々としており、当時もその名を知るものは少なかった。しかし冷酷な仕事振りと、対象を文字通り消し去る能力は敵対者の間で恐れられていた。霧谷の日本支部長就任に際してN市の支部長に昇任。覚醒時の事故から霧谷に氣にかけられており、支部長就任にあたり、エフェクトの使用制限と後方支援に徹するよう言い含められている。その後数年、現場を離れ面影もないほど丸くなった。